



北方領土がついに動く! 日本はどう変わるか

人権モンスター
最新出没マップ

えつ、ナマハゲが
児童虐待???

日本経済は
世界最強である
どうして政府も大新聞も真実を言わないの?

SAPIO

韓国がM5.8地震で「日本に学べ」の大合唱!

サピオ

12

2016 小学館

平成元年7月28日第3号発行価格 2016年11月4日発行発行 価格 2016年4月3日発行発行 価格 2016年12月2日発行価格 581円

世界日本が北方領土が動変領くる返して



落合信彦 × 落合陽一
史上初 親子対談 劣化する世界を生き抜くために

プーチンに「決断」させた安倍官邸ペーパーの中身 / 山口敬之
住民、軍事基地、密漁マフィア、安全保障はこう変わる
ロシアを甘く見てはいけない / 櫻井よしこ
現地報告 北方領土は「中国領」と化した
今、日米同盟が崩れようとしている / 佐藤優

年収100億円ファンドマネージャー語る
「人工知能と力ネ儲け」

安さがウリの中国、模倣の韓国には絶対作れない

これがなければ世界が動かない! メイド・イン・ジャパンの力は健在なり

日本経済の屋台骨を支え

てきた我が国の技術力。工業用部品から医療器具まで、世界の人々が舌を巻く「メイド・イン・ジャパン」の真髄に迫る。

世界の常識を覆した 「絶対緩まないネジ」

「住吉大社の大鳥居に使われている楔を見てひらめいた。ボルトとナットの間に楔を打ち込めば緩まないネジが作れると」(同社代表取締役社長・若林克彦氏)

そして、締付けナットを偏心加工した凸型と真円加工凹型ロッドナットを組み合わせ、緩まない構造を考え、実用化した。

このハードロックは東京スカイツリーにも使われ、イギリスやポーランドの鉄道会社でも使用されている。

技術部・岩立力氏

開発のきっかけは、産官学プロジェクトで「5mm角の手術視野で取り扱える針糸」の製造依頼を受けたこと。3~4年の開発期間を経て、世界最小の手術用針糸が誕生した。これにより、直径0.5mm未満の血管やリンパ管、神経などの接合が可能になった。

0.3mmの動脈を繋ぐ 「世界最小の手術用針糸」

「粗悪なコピー商品を乱造した中国メーカーはすべて倒産してしまった」と若林社長(写真)。

いくら締めても、ネジは振動で緩むのが宿命だが、放置すれば人命に関わる大事故につながることもある。もし緩まないネジがあれば、保守管理コストを大幅に削減できる。そう考えて「絶対に緩まないネジ」を作

開発したのが、大阪府のハードロック工業だ。

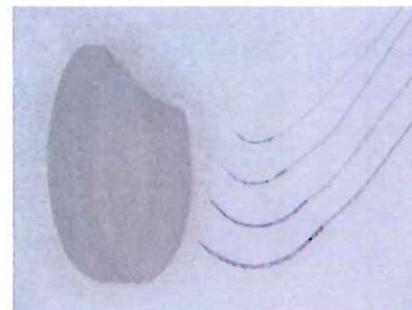
世界最小の手術用針糸は直径わずか0.03mm(糸は直径0.012mm)。写真は米粒との比較。

本誌編集部 「紫外線LED」

ドクターからの引き合いも多く、現在は諸外国での承認待ちだという。

「紫外線LED」

LEDは波長が長い順に赤外線、赤、緑、青と開発されてきた。中村修二氏らは青色LEDでノーベル賞を受賞したが、それでLE



世界シェア75%の 「磁気ヘッド基板」

パソコンなどに使われているハードディスクの根幹部品が、データを読み書きする磁気ヘッドである。

福岡県の日本タングステンは磁気ヘッド基板の材料で世界シェア75%を占めるナンバー1サプライヤーだ。

「お客様の要望を是が非でも実現するという技術者の執念に、評価をいただいています」と同社機械部品事業本部・毛利茂樹氏。最後は人の執念なのだ。

超微小外科分野の国内シェアはほぼ100%。海外

日本のお家芸であるLED技術が、世界の偽札流通を水際で阻止している。

D開発が終わったわけではない。さらに波長の短い紫外線を出すLEDを世界で初めて開発したのが、徳島県のナイトライド・セミコンダクターだ。

本宣彦氏は「世界に先駆けてLEDを開発してきたのが日本で、トップの座は譲れない」という思いで開発に取り組んだという。

